

ガイナ塗装仕様書

(水性アクリルシリコン樹脂系仕上塗材)

株式会社日進産業
東京都板橋区坂下2-15-7
お問い合わせ 03-5916-4451

工程	塗料名	塗布回数	標準塗布量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間	希釈剤	希釈量	塗装方法
下地調整	高圧洗浄、デッキブラシ等により堆積している土・埃などを取り除き、清浄な面として下さい。 水洗い後は充分乾燥させて下さい。						
下塗り	別紙参照						刷毛・ローラー・吹付
上塗り	ガイナ <株日進産業製>	2	0.2~0.23	2h~2day	上水	0~0.7	刷毛・ローラー
		2	0.2~0.23			0.5~1.5	吹き付け

※上記の各数字は、すべて標準(外気温:5.0℃以上、湿度:80%以下)のものです。塗布面の形状、素地状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の調整を必要とする場合があります。

施工上の要点

- ・下地調整及び下塗りは基材に合わせ各塗料メーカーの施工書に準じて施工して下さい。
- ・塗替えの場合、旧塗膜の劣化が著しいときは、サンダー・ワイヤーブラシ等でぜい弱な塗膜を除去し、高圧洗浄を行い充分に乾燥させた後、塗布して下さい。
- ・ガイナを施工する際は、必ず電動攪拌機にて攪拌してください。セラミックが上部に浮いてきますので、充分(3分以上)攪拌してから使用してください。
- ・すぐ塗装できる濃度に調整してありますが、塗装しにくい場合は上水を足して塗りやすい濃度にして下さい。
- ・ガイナは必ず、2回以上に分けて塗装して下さい。(1度に厚塗りすると亀裂が発生する恐れがあります)
- ・滑りやすい箇所にローラー施工する場合は、1回目は希釈量を多めにし、ローラーが滑らずに回るような濃度で塗装し、2回目以降通常希釈量を確保して下さい。
- ・過剰希釈は隠蔽不良・仕上り不良などが生じる可能性があるため注意して下さい。
- ・充分な塗膜性能を確保する為、所定の塗布量を塗装してください。
- ・希釈量、塗布量が異なると性能不足、外観不良の原因になる可能性があるため、あらかじめ試し塗りをを行い、条件を設定して下さい。
- ・雨天・強風・多湿の日を避け、天気の良い日を選んで塗装して下さい。(水性塗材ですので、5℃以上の気温で施工して下さい。)
- ・冬季など気温が低下し、結露が予測される場合、乾燥不良によるトラブルが発生しやすくなりますので、冬季の施工は充分注意して下さい。
- ・2回目塗装前に1回目の塗膜にフクレ、ピンホール、塗り残し等がないか良く調べてから塗装して下さい。
- ・製品の安全に関する詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシート(SDS)をご参照下さい。
- ・施工については別途、施工要領書を参照ください。